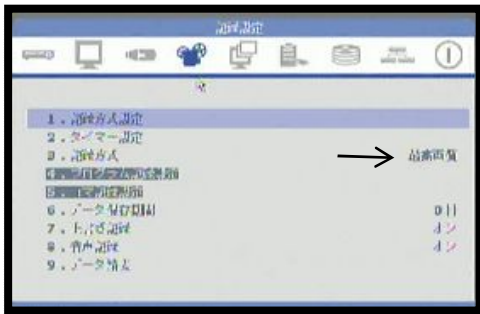


DVR-5014MNU 連続録画の中に動作検知履歴を残す方法(マウス操作)

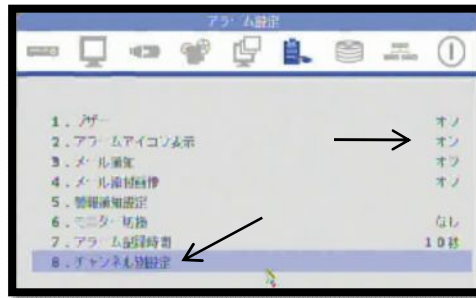


- ①画面を右クリックしてメニューを選択します  
 ※設定画面の表示には、IDとパスワードが必要になる場合があります

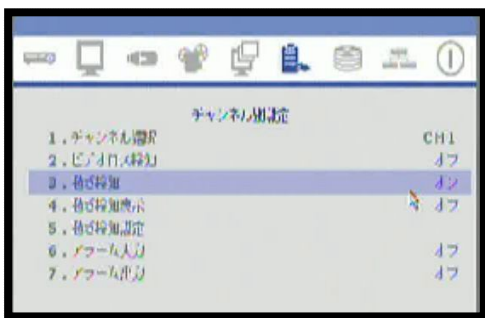
- ②記録設定で録画方法を選択します  
 例・・・最高画質などの連続録画を選択します



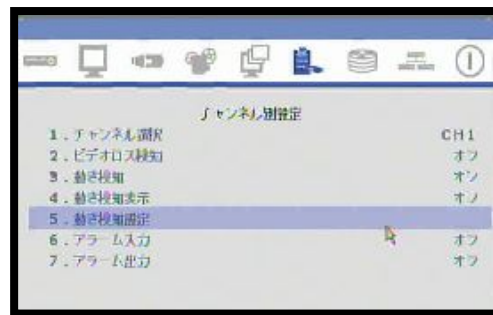
- ③アラーム設定の「2. アラームアイコン表示」をオンにします  
 「8. チャンネル別設定」をクリックします



- ④チャンネル別設定の「3. 動き検知」をオンにします  
 各カメラ個別に設定が可能です。CH1～CH4



- ⑤動作感度・エリア調整は、「5. 動き検知設定」で設定が可能です



上記の設定で連続記録中でも映像に動きがあった場所を検索が可能となります  
 ※映像の動きで履歴が作成される為、明るさの変化、木々の揺れなどでも記録される場合があります。再生の目安として利用ください。

設定を行った通常画面(下記の例は、1画面表示ですが4画面表示でも確認可能)

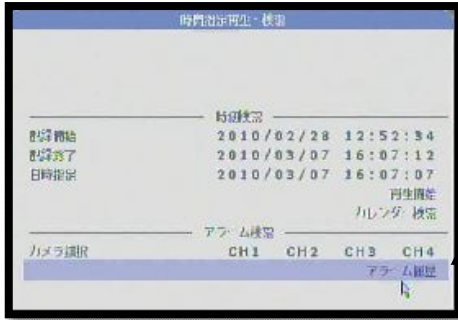
連続記録中に動作検知をすると  
 画面の左下に[M]が表示されます  
 [M]が表示された時に履歴が残ります→



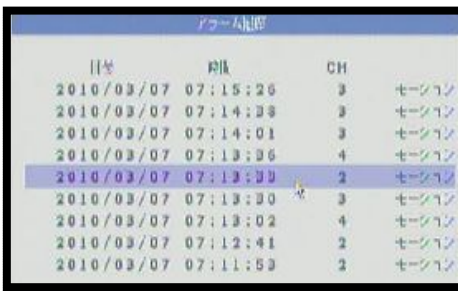
## DVR-5014MNU 検索(再生)方法(マウス操作)



①時間指定再生・検索をクリックします



②アラーム履歴を左クリックすると検索が開始されます  
日時指定およびカメラ別の検索も可能です



③ログ表示されたアラーム履歴  
左クリックで再生が開始されます

### 再生された映像例



マウスの操作で早送り・逆送り再生・高速再生が可能です